

きずな



2015年 9月10日

NO 1041

赤旗井原出張所

井原市井原町103 (Tel. 62-6200)

9月7日、井原市議会9月定例会が開会しました。会期は9月29日までの23日間です。7日の開会日、瀧本豊文市長が議案の提案説明を行いました。その中で、市政の状況等について報告されました。つぎにその部分を掲載します。

市政の状況等について

防災について

9月となり、本格的な台風シーズンに入ります。災害が発生したとき、被害を最小限に食い止めるため、市といたしましては、万全を期したいと考えておりますが、市民一人一人が日ごろから万が一の備えを行っていただくことが大切であります。全国的には9月1日を含む1週間を防災週間と定め、各種訓練や啓発活動が行われ、本市におきましても、先月30日に小田川堤防決壊を想定した避難訓練を西江原地区において実施したところであります。この訓練は、小田川の上流地区から順次実施しているもので、地域住民の皆様が主体となっただき、訓練を通じ、防災意識の高揚を図るとともに、地域防災力の向上に努めてまいりたいと考えております。



「井原市消費生活センター」について

依然としてオレオレ詐欺などの電話や、インターネットによる不正請求などの事案が後を絶ちませんが、本年6月のセンターの開設に伴い専用の電話回線の設置や相談や情報提供のしやすい体制を整備した結果、3カ月間で前年の約2.7倍となる85件ものご相談をいただいております。市民皆様が詐欺被害に遭わないよう、今後も関係機関と連携しながら市広報やお知らせくんなどにより積極的な啓発に努めてまいります。

井原市パートナーシップ・プロジェクト事業について

本年度「がんばる地域応援補助金」に11地区の「まちづくり協議会」から申請のありました42事業を採択しております。それぞれ地域課題の解決や地域振興に向けて、主体的な取り組みを進められているところであり、市といたしましても継続的に支援してまいりたいと考えております。

臨時福祉給付金について

昨年4月に消費税率が引き上げられたことに伴い、市民税が非課税の方々への負担を緩和するための措置であります。昨年に続き今年度も実施するもので、本市の給付対象者は、昨年とほぼ同じ約9,000人でございます。既に今月初めには対象の方々にご案内をお送りし、申請を受け付けております。来月上旬には1回目の支給を行う予定といたしております。

子育て世帯臨時特例給付金について

先ほどの臨時福祉給付金と同様、消費税率の引き上げに際し、子育て世帯への影響を緩和する観点から、昨年に引き続き今年度も実施する措置であります。

本年6月分の児童手当の支給対象となる児童の保護者に対し、来月上旬に給付する予定としております。

地域創生施策について

人口ビジョン・総合戦略の策定につきましては、来年2月を目途に策定作業を進めているところでありますが、7月には外部委員で構成される「元気いばら創生戦略会議」においてワークショップを、また先月には、市民アンケートを実施したところであり、さまざまな意見や提言を集約し、総合戦略に反映させることにしており、12月には議員皆様方に案をお示ししたいと考えております。

魅力発信に向けた取組状況について

現在、ゆるキャラグランプリで温かいご支援をいただいております「でんちゅうくん」が積極的に活動しておりますが、いよいよ今月27日には東京スカイツリーに赴き「大田原市・井原市盟約30周年記念事業」のメインイベントとして、私と共に井原を大々的に売り込んでまいります。



地域おこし協力隊員について

7月17日から8月10日までの間、派遣要請のあった大江、芳井、美星の3地区において各1人計3人を募集いたしました。募集期間中には、大阪、東京において説明会も実施し、啓発を行ったところであります。結果、11人の応募があり、先月下旬に地区代表を含めた最終選考を行い、3人の地域おこし協力隊員を決定したところであります。

2面へつづく

1面からつづく

小・中学校、幼稚園への空調機の設置について

まず本年度、夏休み期間を工期とし、建替予定の井原中学校を除く4中学校において、整備いたしました。2学期からは、本市の将来を担う「いばらっ子」が、快適な環境の中で学業に集中し、確かな学力の向上にも、大きく寄与するものと期待しており、今後は28年度と29年度で小学校へ、30年度に幼稚園へ設置する計画であります。

文化関係について

秋の恒例行事となっております観月会を、今月26日、市民会館、田中苑一帯で開催するほか、2年に1度となっております岡山県美術展覧会井原会場が、市民会館および市民ギャラリーで、来月8日より12日までの5日間、催されます。

田中美術館について

来月2日から11月29日までの会期で、「第27回平櫛田中賞受賞記念 黒蕨 壮展— 木による情念の追及—」を開催いたします。ぜひこの機会に、大勢の皆様にご会場へ足をお運びいただき、芸術・文化の秋をご堪能いただきたいと思いますと思っております。

スポーツ関係について

今月20日に、井原体育館におきまして、岡山シーガルズとデンソーエアリービーズを招いて、井原市体育協会40周年記念バレーボールVプレミアリーグ女子「ドリームマッチ」を開催いたします。両チームが国内トップレベルのゲームを繰り広げてくれるものと期待しており、ぜひ多くの皆様にご観覧いただければと思います。

「市民スポーツの日」について

昨年、市民の皆様にごスポーツの意義と大切さを認識していただくため、10月の第2月曜日の体育の日を「市民スポーツの日」と決めました。昨年はあいにく台風接近のため、当日のイベント開催を見送りましたが、今年は10月12日に実施することといたしております。当日は、市内の体育施設を無料開放するほか、メイン行事として、井原体育館と陸上競技場において、気軽に取り組めるスポーツの体験をはじめ、体力年齢測定、健康食品やスポーツ用品の紹介など、さまざまなブースを設け、終日、スポーツに親しんでいただきたいと思いますと考えております。

敬老行事について

市内16地区をはじめ、特別養護老人ホームなどの施設におきまして、趣向を凝らした敬老事業が開催されております。高齢者の方々のご多年にわたる社会への貢献に深く感謝いたしますとともに、市民こそって長寿をお喜び申し上げたいと存じます。なお、ことし市内での敬老会該当者は、8,598名でございます。

その他の行事について

例年どおり、21日からは秋の交通安全運動が展開されることとなっております。秋の行楽シーズンを迎え、交通事故の増加も懸念されますことから、市民一人一人が地域の交通安全運動の主役となり、交通事故の撲滅に一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さらに、来月には、恒例の市民体育祭をはじめ、はつらつ井原ふれあいフェスタ、美星ふるさと祭りや井原市文化祭を開催いたします。

また、11月に入りますと、芳井ふるさと祭りを開催するほか、14日には、日本三選星名所に認定された美星町において、全国の星好きな女性に美星の魅力をアピールし、交流による地域活性化を図る「宙ガールイベント」を計画しております。

このように、秋のイベントも盛りだくさんの内容となっておりますので、ぜひ皆様、足をお運びいただきまして、井原の秋を満喫していただければと思っております。

以上、最近の諸情勢と市政の状況等について申し述べました。

なお、この機会に若干のご報告を申し上げたいと存じます。（一部割愛しています）

プレミアム付商品券について

7月5日に販売を開始し、翌6日には45,000セット、5億4,000万円分の商品券は、すべて完売いたしました。この商品券の使用期限は本年12月末までとなっておりますが、先月末現在で、既に約3億円分、56%が使用されております。

ゆるキャラグランプリについて

本年も「でんちゅうくん」がエントリーし、先月17日から11月16日まで投票を行っているところであります。1つのメールアドレスにつき、1日1回投票することができます。現在45位となっておりますが、引き続き、皆様のご協力をお願いいたしまして、「でんちゅうくん」を上位に導いていただき、ここ井原の知名度を向上させていただきたいと存じます。

この「きずな」は森本ふみお議員のブログ (<http://m.okajcp.com>) でも見ることができます

生活に役立ち勇気と確信のわくしんぶん[赤旗]をお読みください(月額日刊紙3,497円日曜版823円)

